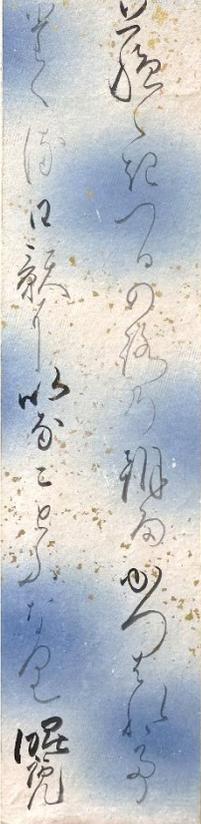


前期 初公開！

野村家旧蔵資料を中心に

令和8年3月7日(土) → 6月7日(日)

橘曙覧和歌短冊「そそぎつるの路の朝雨かつはれてたく
る日影にいなごぶなり 曙覧」(前期展示)



新収蔵品展



野村淵蔵(恒見)一八二一〜一九〇九 写真 野村家提供
福井藩高知席(上士)稲葉家の家臣(福井藩陪臣)。ペリー来航
や將軍継嗣問題で藩の謀報活動に従事。橘曙覧の門人。維新後
は、茶人として福井の門下生を指導した。

後期

四季のうつろいを楽しむ

令和8年6月13日(土) → 9月6日(日)



川端玉章「鮎ノ図」(後期展示)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日休館)

開館時間 午前9時〜午後5時15分(入館は午後4時45分まで)

観覧料 100円(中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人の方は無料)

※会期中、家庭の日(毎月第3日曜日)は無料です

主催 福井市、(公財)歴史のみえるまちづくり協会



福井市橘曙覧記念文学館

Fukui City Tachibana no Akemi Literature Memorial Museum

新収蔵品展

橘曙覧門人であった野村淵蔵（恒見）のご子孫より令和5年度にご寄贈いただいた資料を中心にご紹介いたします。

野村淵蔵（恒見、1821-1909）は、福井藩高知席（上士）稲葉家の家臣でしたが、情報探索の能力に優れていたことから、細作（密偵）として藩の諜報活動に関わり、嘉永7年（1854）のペリー来航時には現地の様子を詳細に伝え、將軍継嗣問題では橋本左内の指揮をうけて行動しました。また、橘曙覧に和歌や国学を学び、親交が深かった人物です。明治維新後は、茶人として福井の門下生を指導しました。

野村家には、多数の資料が残されていたため、橘曙覧の遺墨や国学・和歌に関する書幅、短冊、屏風などを当館にご寄贈いただき、そのほかは福井県文書館に収蔵されました。前期展では、当館に寄贈された新収蔵資料とともに野村淵蔵の活動や曙覧との関係を紹介いたします。後期展では、野村家の資料を四季にわけて展示します。和歌や絵を通して、季節の移り変わりをお楽しみください。



展示解説&曙覧さんトーク

〈前期展〉 3/28(土)、4/25(土)

〈後期展〉 6/20(土)、7/12(日)、8/22(土)

14時～(30分程度) ※要観覧券

曙覧に関する疑問や質問にお答えします。お気軽にご参加ください。

【交通のご案内】

〔JR西日本〕 福井駅より車（タクシー）で5分

〔すまいるバス〕 福井駅西口のりば 照手・足羽方面ゆき

「愛宕坂」下車 徒歩1分

〔京福バス〕 福井駅西口のりば 運動公園線（道守高校先回り）

または清水グリーンライン「久保町」下車 徒歩2分

〔自動車〕 北陸自動車道福井I.Cより 約15分

福井市橘曙覧記念文学館

〒918-8007 福井市足羽 1-6-34 TEL:0776-35-1110 FAX:0776-33-3933 <https://www.fukui-rekimachi.jp/tachibana/>

たのしみは！

曙覧さん焼印のおまんじゅうを食べるとき

4/10（金）、11（土）、12（日）

10:00～16:00

昨年好評だった曙覧さん焼印入りのおまんじゅう提供を今年も行います。春の愛宕坂でどうぞお楽しみください。

料 金：700円（菓子・抹茶代、観覧料込）

※中学生以下、70歳以上、障がい者手帳持参の方は600円

定 員：各日先着20名

※お菓子がなくなり次第終了

提供場所：愛宕坂茶道美術館（当館向い）



コラボ企画

愛宕坂でお茶しましょ♪



5/23（土）①13:30～ ②14:30～

2026年は午（馬）年であることから、前期展資料に馬の絵が含まれていることから、お馬さんの形の練り切り・菓銘「すべて馬くいく」をご用意します。展示観覧とともにお楽しみください。

料 金：900円（菓子・抹茶代、観覧料込）

※中学生以下、70歳以上、障がい者手帳持参の方は700円

定 員：各回10名

申込み：5/2（土）9時より

電話受付（TEL0776-35-1110）

